

# 平成29年度「全国学力・学習状況調査」の結果 －分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について－

区 名 住之江区  
学 校 名 大阪市立安立小学校  
学校長名 佐藤 英明

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、平成29年4月18日（火）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

## 1 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準向上の観点から、児童の学力や学習状況を継続的に把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

## 2 調査内容

### (1) 教科に関する調査（国語、算数）

- ・主として「知識」に関する問題（A問題）
- ・主として「活用」に関する問題（B問題）

### (2) 質問紙調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

## 3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・安立小学校では、第6学年 97名

## 平成29年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

国語A・国語B・算数A・算数Bの平均正答率は、全国的な傾向に似ている。国語A・国語B・算数A・算数Bのすべてにおいて、全国平均および大阪市平均を下回っている。また、無解答率においても、全国平均および大阪市平均を上回っている。国語Aにおいて、「話すこと・聞くこと」における正答率が比較的高く、「読むこと」における正答率が他の領域よりも低い。国語Bにおいて、「書くこと」における正答率が比較的高く、「読むこと」における正答率が他の領域よりも低い。算数Aにおいて、「図形」における正答率が比較的高く、「数量関係」における正答率が他の領域よりも低い。算数Bにおいて、「数量関係」における正答率が比較的高く、「量と測定」における正答率が他の領域よりも低い。

## 分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

### [国語]

ことわざの意味を理解して自分の表現に用いることや目的や意図に応じ引用して書くことなどにおいて、ポイントが高かった。しかし、目的に応じて文章の中から必要な情報を見つけて読むことや話の構成を工夫して話したり聞き手の反応を見て話したりすることができるなどのスピーチメモのよさを捉えることなどにおいて、正答率が低かった。

### [算数]

具体的な問題場面において乗法で表すことができる二つの数量の関係を理解することや割合を比較することや割合を比較するという目的に適したグラフを選ぶことに関して、ポイントが高かった。しかし、四則計算における技能を活かして四則の混合した計算をすることや除法の結果を分数で表すことについて、ポイントが低かった。さらには、示された資料から必要な情報を選び、その求め方と答えを、言葉や式を用いて記述することにおいてもポイントが低かった。

質問紙調査より

約76%の子どもたちが「読書は好き」と答えており、大阪市平均および全国平均を上回っている。「地域や社会で起こっている問題や出来事に关心がある」割合も、大阪市平均および全国平均を上回っており、これらの要素は、言語力向上および情報収集し発信する力の向上につながると考える。

生活面では、約60%の子どもたちが、携帯電話やスマートフォンの使い方について、家人の人と約束したことを探っていると答えており、大阪市平均および全国平均を上回っている。その反面、「携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをする時間」が、大阪市平均および全国平均を上回っている。心身両面において良好なコンディションで学習や活動に臨めるように、規則正しい生活の確立が不可欠であり、家庭との連携を強めながら支援を重ねていく必要がある。

## 今後の取組

国語科に関しては、質問・情報収集・整理などコミュニケーション力を高めながら、意見交流の場を充実させ、主体的に課題を追求できるようにする。発表・伝達・音読・読書など言語力向上につながる環境もさらに整備していく。漢字能力検定についても、言語事項習得の軸として位置づけながら、取り組みを続ける。

算数科においては、計算の順序についてのきまりを、単に暗記するだけでなく、具体的な場面と関連付けながら、確実に理解できるようにする。また、日常生活の問題の解決のために、様々な情報の中から必要な情報を収集した上で、条件に合うものを選択し、数学し、数学的に処理する力を高めあえるようにする。

## 【 全体の概要 】

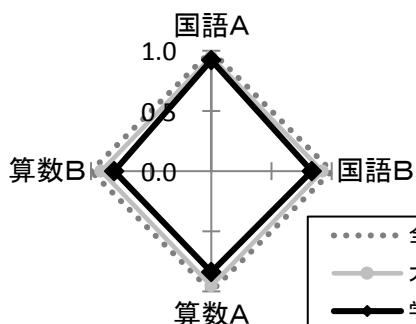
平均正答率 (%)

	国語A	国語B	算数A	算数B
学校	69	48	66	37
大阪市	71	53	75	42
全国	74.8	57.5	78.6	45.9

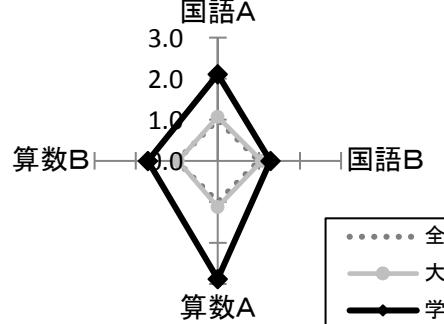
平均無解答率 (%)

	国語A	国語B	算数A	算数B
学校	5.9	5.5	4.6	10.9
大阪市	3.0	4.6	1.8	6.2
全国	2.8	4.3	1.6	6.4

平均正答率(対全国比)



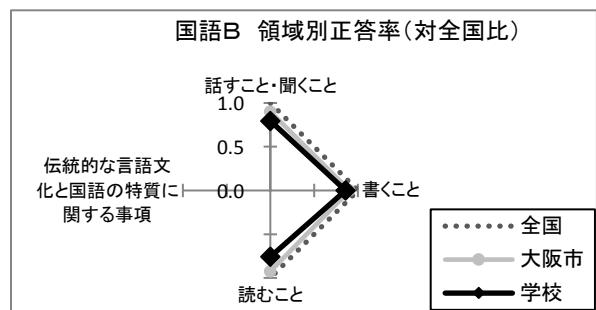
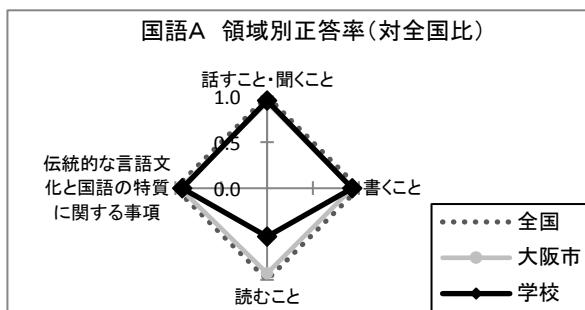
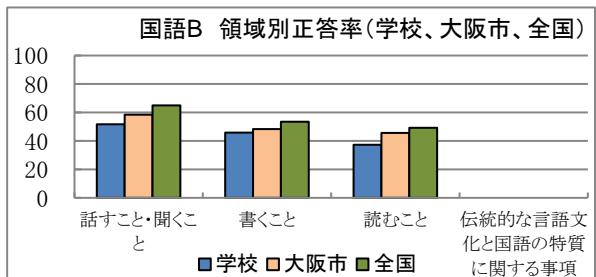
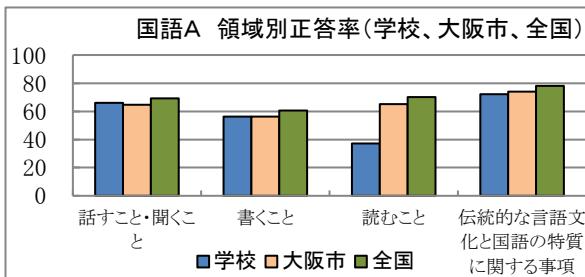
平均無解答率(対全国比)



## 【 国 語 】

A 問 題	平均正答率(%)			
	学校	大阪市	全国	
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	1	66.0	64.6
	書くこと	2	56.2	56.2
	読むこと	3	37.1	65.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	11	72.2	74.0

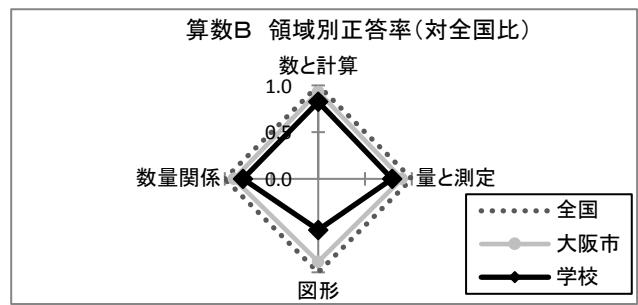
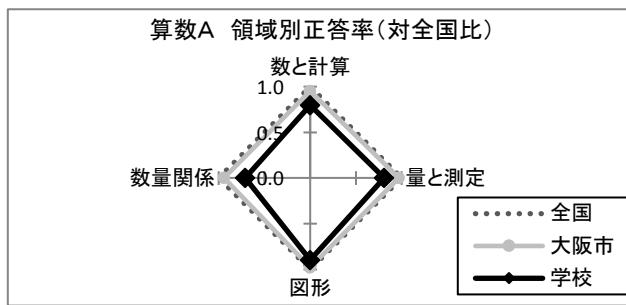
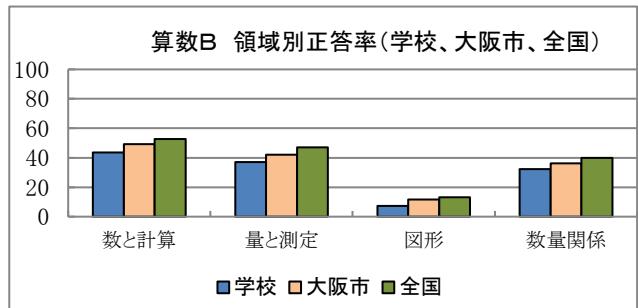
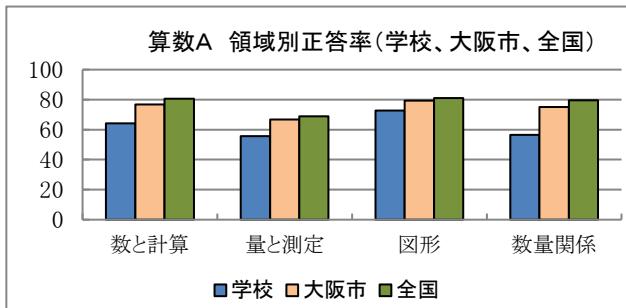
B 問 題	平均正答率(%)			
	学校	大阪市	全国	
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	3	51.6	58.4
	書くこと	5	45.9	48.3
	読むこと	3	37.3	45.5
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	—	—	—



## 【 算 数 】

A 問 題		平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
学習指導要領の領域等	数と計算	8	64.2	76.7
	量と測定	2	55.7	66.8
	図形	2	72.7	79.3
	数量関係	5	56.5	75.0
		80.6		

B 問 題		平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
学習指導要領の領域等	数と計算	5	43.5	49.2
	量と測定	2	37.1	42.0
	図形	1	7.2	11.7
	数量関係	8	32.2	36.1
		52.8		
		47.0		
		13.2		
		40.0		



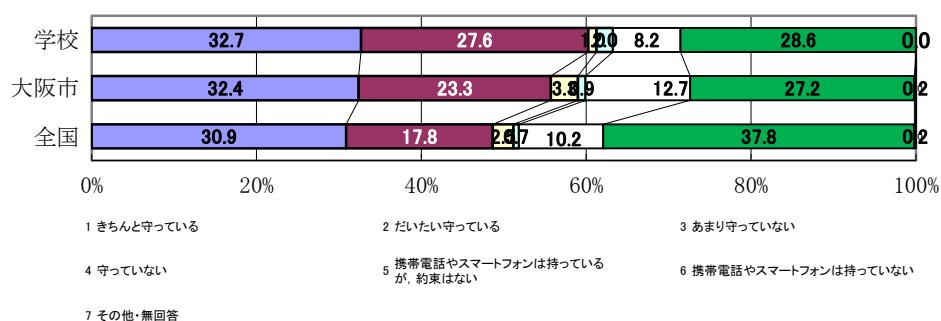
## 児童質問紙より

■1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8 ■9 □10

質問番号
質問事項

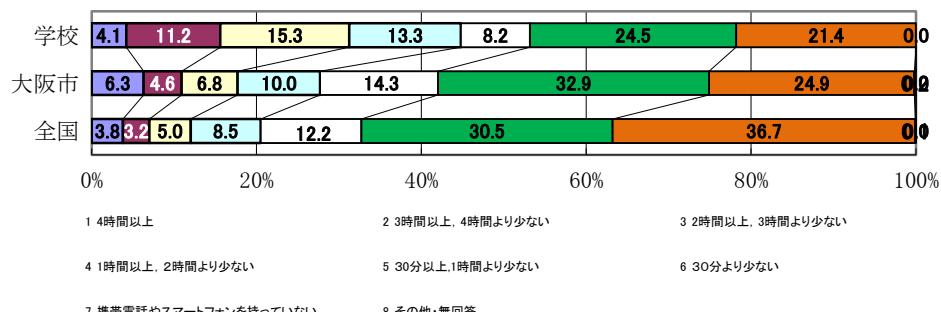
25

携帯電話やスマートフォンの使い方について、家人と約束したことを守っていますか



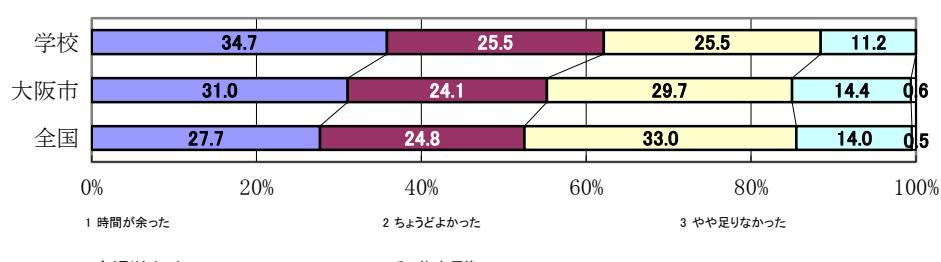
14

普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか(携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く)



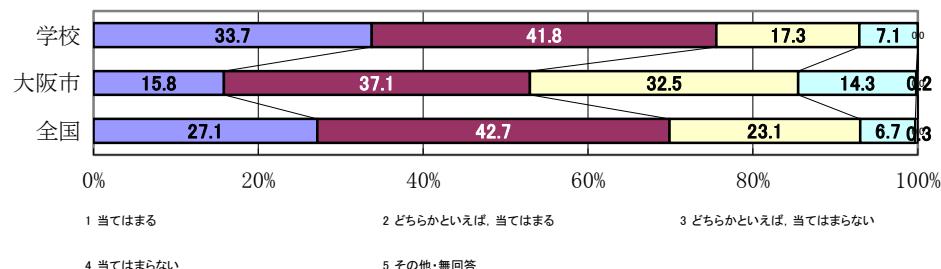
92

調査問題の解答時間は十分でしたか(算数B)



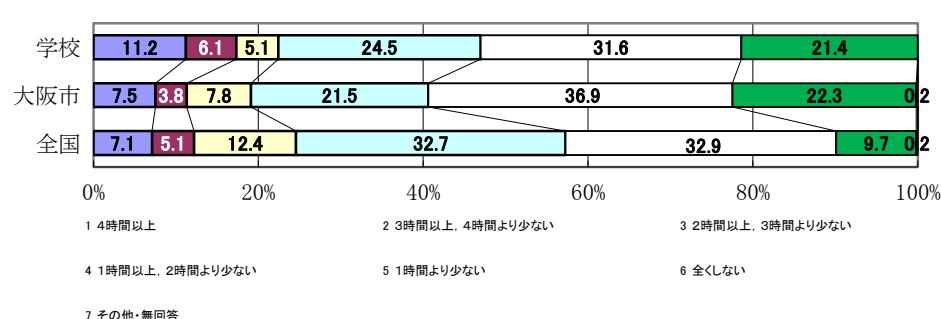
54

「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか



16

土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)



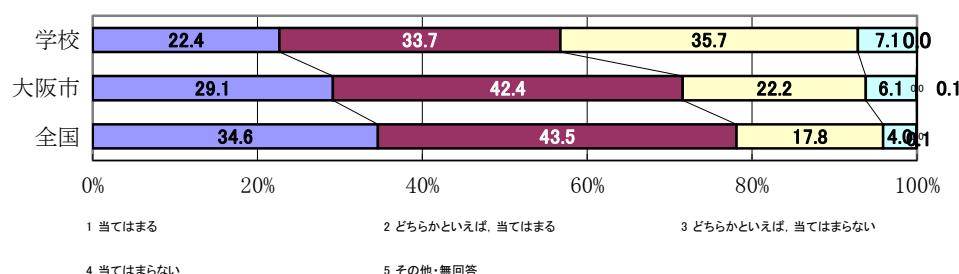
## 児童質問紙より

■1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8 ■9 □10

質問番号
質問事項

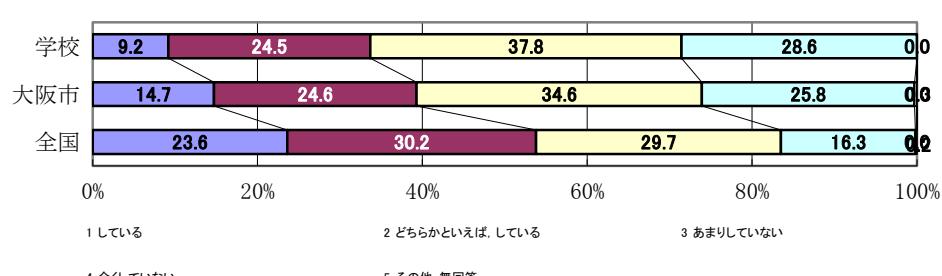
59

5年生までに受けた授業で、学級の友達との間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えていたと思いますか



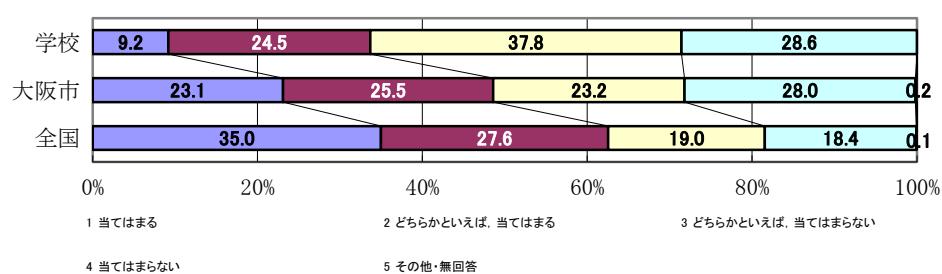
32

家で、学校の授業の復習をしていますか



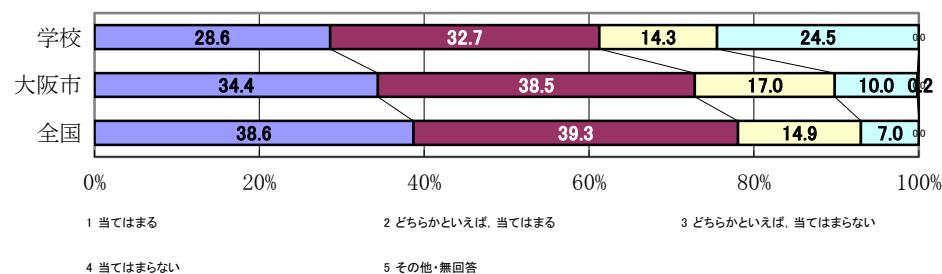
40

今住んでいる地域の行事に参加していますか



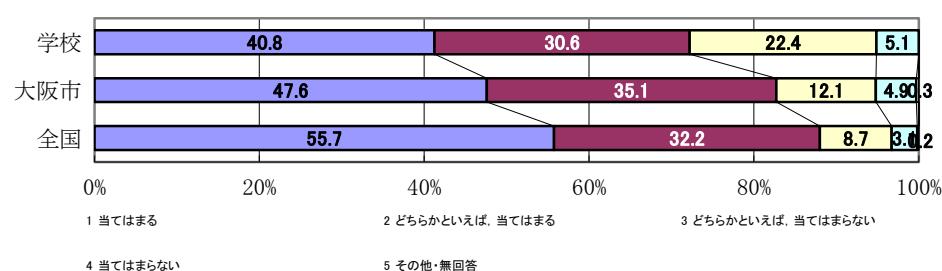
6

自分には、よいところがあると思いますか



73

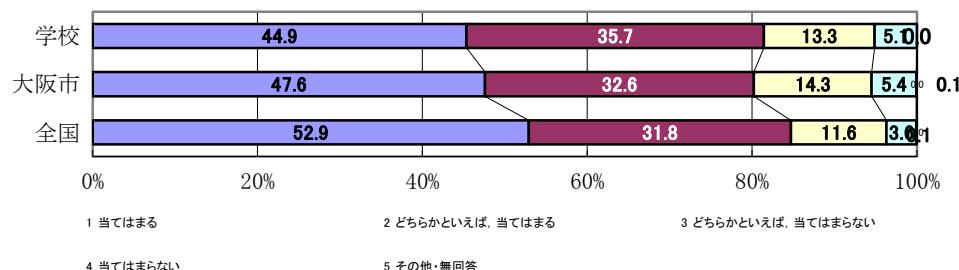
国語の授業で学習したこととは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか



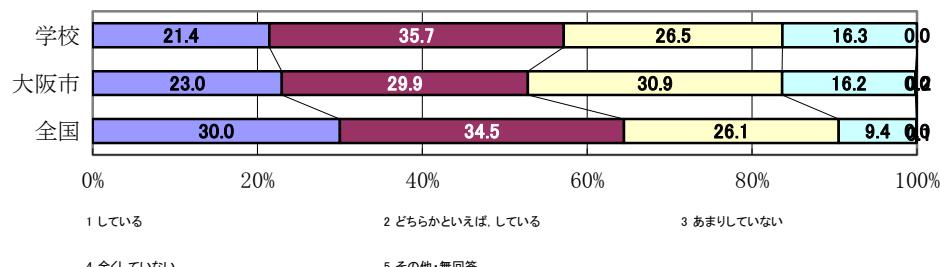
## 児童質問紙より

■1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8 ■9 □10

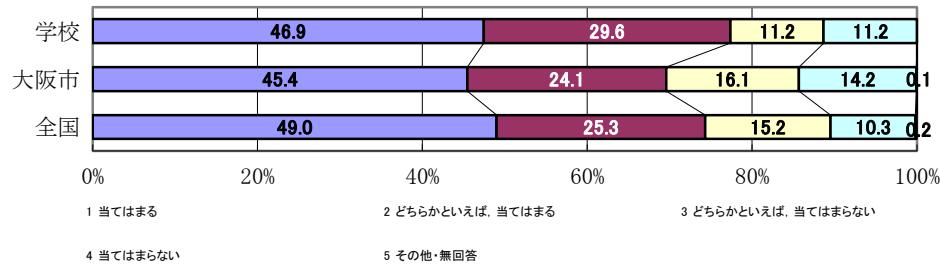
質問番号
質問事項
56
5年生までに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか



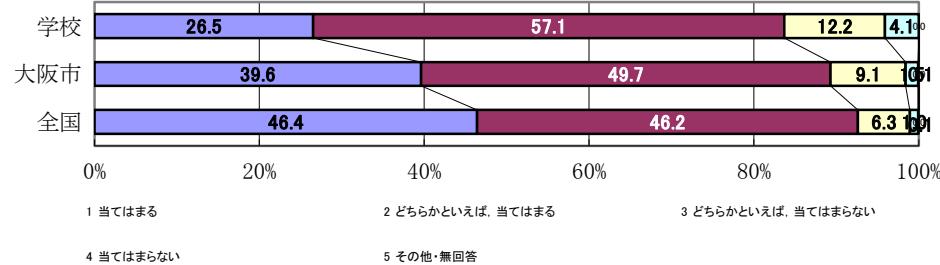
29
家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか



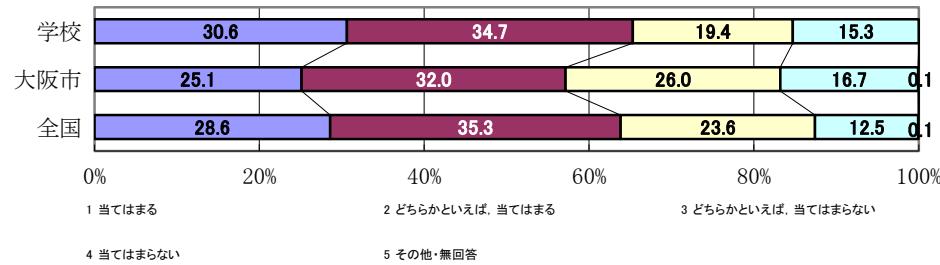
72
読書は好きですか



49
学校のきまりを守っていますか



41
地域や社会で起こっている問題や出来事に关心がありますか



## 児童質問紙より

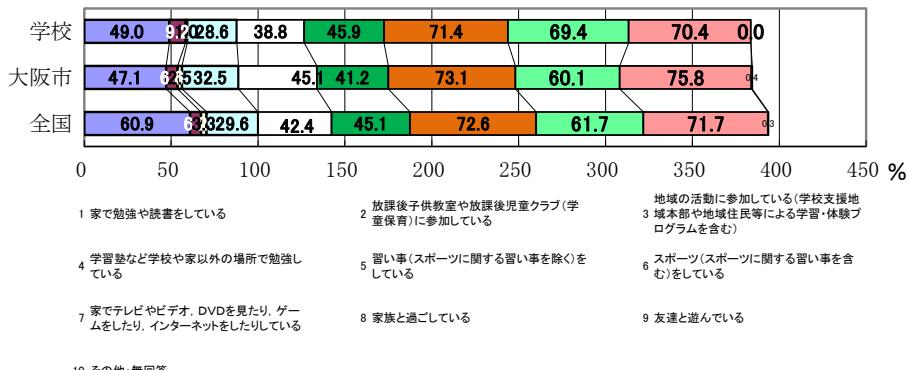
□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8 ■9 □10

質問番号

質問事項

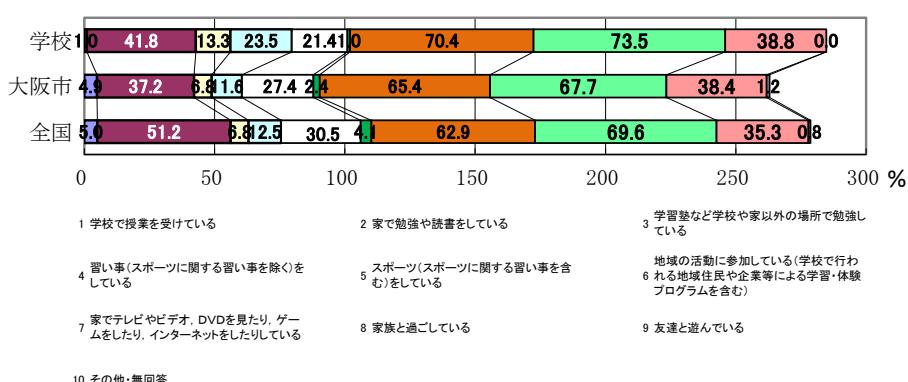
21

放課後に何をして過ごすことが多いですか



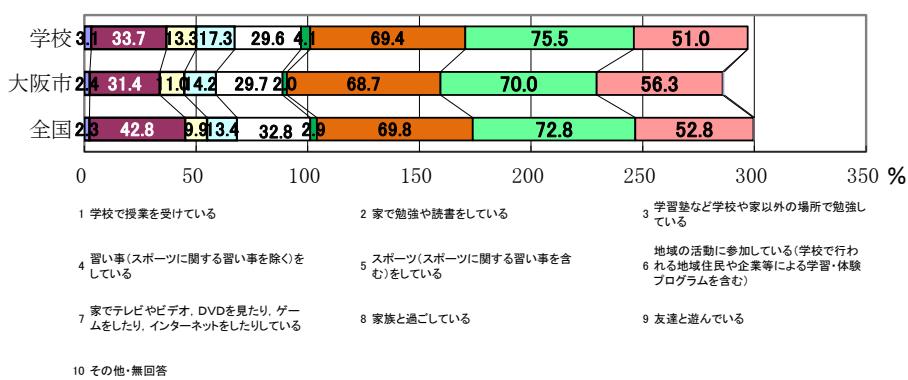
22

土曜日の午前は、何をして過ごすことが多いですか



23

土曜日の午後は、何をして過ごすことが多いですか



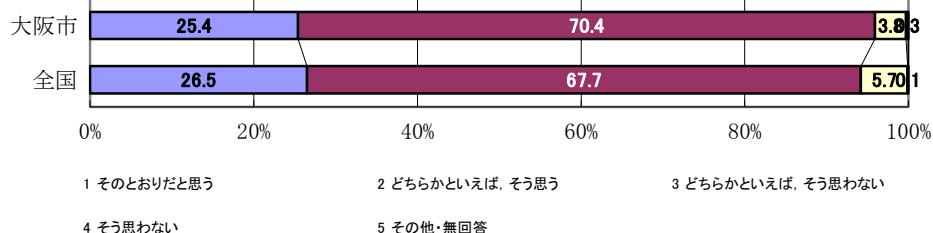
## 学校質問紙より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8 ■9 ■10

質問番号
質問事項
12

調査対象学年の児童は、熱意をもって勉強していると思いますか

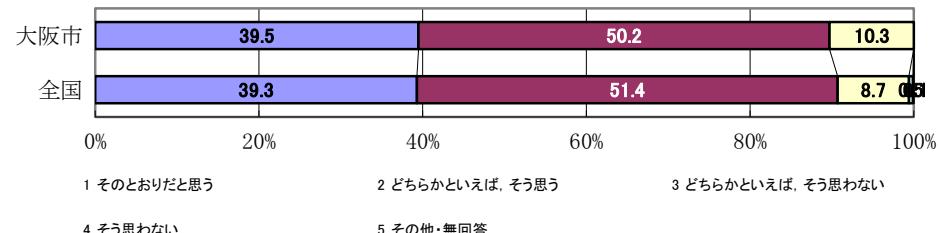
### 学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



質問番号
13

調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

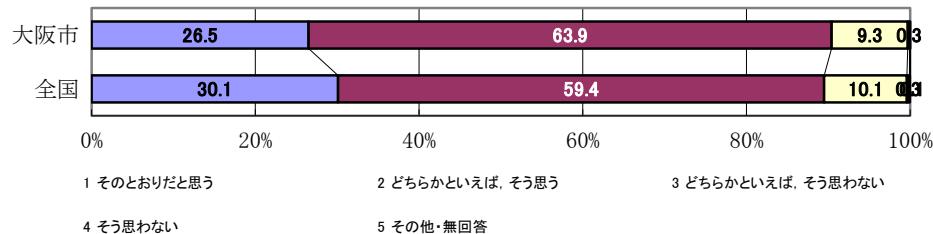
### 学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



質問番号
14

調査対象学年の児童は、礼儀正しいと思いますか

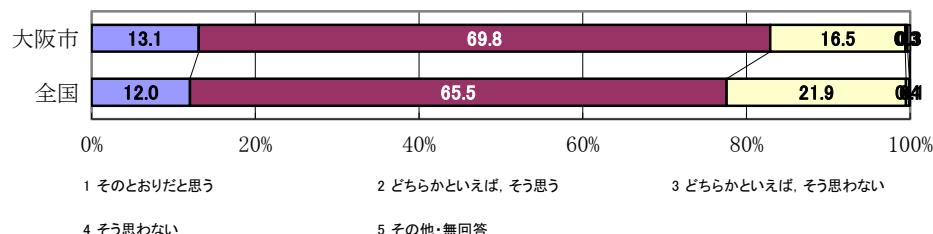
### 学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



質問番号
15

調査対象学年の児童は、学級やグループでの話合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか

### 学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



質問番号
16

調査対象学年の児童は、学級やグループでの話合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができていると思いますか

### 学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択

